

# モルタル・コンクリート用ポリプロピレン微細繊維

## SINTA<sup>TM</sup> M1812 (旧 Grace MicroFiber<sup>TM</sup>)

### シンタM1812 (旧グレースマイクロファイバー)

NETIS番号 KT-110030-VE (2022年3月31日掲載終了)

#### はじめに

SINTA<sup>TM</sup> M1812 (シンタ M1812) は、モルタルやコンクリートの補強用に開発されたポリプロピレン製微細繊維です。シンタ M1812 は、断面厚さが 18  $\mu\text{m}$  と薄く、単位質量当たりの繊維本数が多いため、モルタルやコンクリートに対して少ない混入量で補強効果が得られます。

シンタ M1812 は、モルタルやコンクリート中に均一に分散し、初期プラスチック収縮ひび割れを抑制するとともに、剥離・剥落の防止に効果があります。また、高強度コンクリートの火災による爆裂防止策としても、著しい効果を発揮します。



繊維混入量 0.4 kg/m<sup>3</sup>



シンタ M1812

| 項 目                      | シンタM1812 の特性 |
|--------------------------|--------------|
| 密 度 (g/cm <sup>3</sup> ) | 0.91         |
| 長 さ (mm)                 | 12           |
| 厚 み ( $\mu\text{m}$ )    | 18           |
| 成 分                      | ポリプロピレン      |
| 融 点 (°C)                 | 160          |
| 発火点 (°C)                 | 360          |
| 耐薬品性 (アルカリ, 酸)           | 良 好          |

#### 用 途

法面吹付け、トンネル吹付け、建築用スラブ/土間、舗装コンクリート、トンネル覆工、橋梁上部工、高強度コンクリート、シールドセグメント、コンクリート二次製品などの構造物、補修用モルタル等。

#### 効 果

1. 初期プラスチック収縮ひび割れの抑制
2. コンクリート小片の剥離・剥落防止（表面剥離の低減）
3. 高強度コンクリートの火災時における爆裂防止

#### 使用方法

- ・ プラントミキサで添加する場合は、骨材等と同時に繊維を投入し、通常の練混ぜを行ってください。
- ・ アジテータ車に後添加する場合は、繊維投入後、2~3分間の高速回転による攪拌を行ってください。

## 混入量

シンタ M 1812 の混入量は、 $0.3 \sim 1.8 \text{ kg/m}^3$  の範囲であり、用途別に以下を目安に設定します。

1. 初期プラスチック収縮ひび割れの抑制・・・ $0.3 \text{ kg/m}^3$  以上
2. コンクリート小片の剥離・剥落防止・・・ $0.4 \text{ kg/m}^3$  以上
3. 高強度コンクリートの火災時における爆裂防止・・・ $0.46 \text{ kg/m}^3$  以上（実績では最大  $1.8 \text{ kg/m}^3$ ）なお、法面吹付け・トンネル吹付けでは、はね返りによる繊維の損失を考慮して  $0.6 \text{ kg/m}^3$  以上を推奨します。

## 性能試験結果例

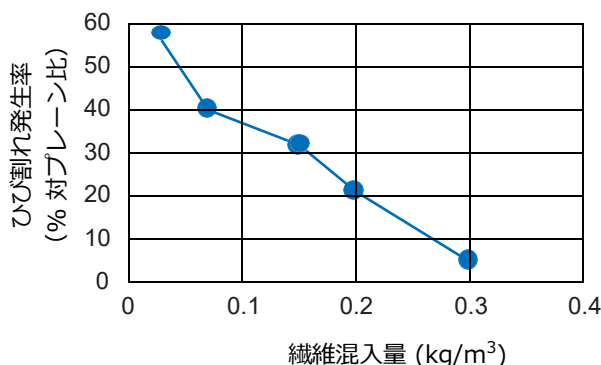
耐火試験による爆裂防止効果



繊維混入量  
 $1 \text{ kg/m}^3$

プレーン

初期プラスチック収縮ひび割れ抑制効果



法面吹付けモルタルの初期プラスチック収縮ひび割れの低減効果



繊維混入量  $0.6 \text{ kg/m}^3$



プレーン

## 荷 姿

18 kg/箱 ( $0.6 \text{ kg} \times 30$ 袋)

## 使用上の注意事項

- ・ 取扱いに際しては、ゴム手袋や保護メガネなどの保護具を着用してください。
- ・ 廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- ・ 詳細な情報が必要な場合は、弊社の製品の安全データシートをご参照ください。

[gcpat.jp](http://gcpat.jp) | For technical information: [asia.enq@gcpat.com](mailto:asia.enq@gcpat.com)

## GCPケミカルズ株式会社

〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地 Tel : 046 (225) 8877 Fax : 046 (221) 7214

弊社は、本情報がお役に立つことを願っております。本書に記載されている情報は正當および正確とみなされるデータおよび情報に基づいており、使用者の考察、調査、および検証に役立てていただくために提供するもので、弊社は結果が得られることを保証するものではありません。弊社が提供するすべての商品に適用される販売条件と合わせてすべての記載事項、推奨、または提案事項をよくお読みください。記載事項、推奨、または提案事項はいかなる特許、著作権、またはその他の第三者の権利を侵害するような使用を意図するものではありません。

SINTA は、米国および/またはその他の国で登録される GCP Applied Technologies, Inc. の商標です。この商標リストは、発表時点における公開情報を基に編集されており、最新の商標保有者または保有状況を正確に反映していない場合があります。

© Copyright 2023 GCP Applied Technologies, Inc.

この文書は、下記の最終更新日現在のものであり、日本でのみ有効です。使用時に最新の製品情報を提供するには、以下の URL で現在入手可能な情報を常に参照することが重要です。Contractor Manuals、Technical Bulletins、Detail Drawings、詳細勧告などの追加資料や関連資料は、[gcpat.jp](http://gcpat.jp) でも入手できます。他のウェブサイトにある情報は、最新のものではありません。あなたの所在地の条件に該当しない可能性があり、その内容に関する一切の責任を負いません。競合が発生した場合、または詳細情報が必要な場合は、GCP カスタマーサービスにお問い合わせください。

Last Updated: 2024-2-19

[gcpat.jp/solutions/products/sinta\\_m1812](http://gcpat.jp/solutions/products/sinta_m1812)